

2023年10月6日

各 位

大 栄 環 境 株 式 会 社  
代表取締役社長 金子文雄

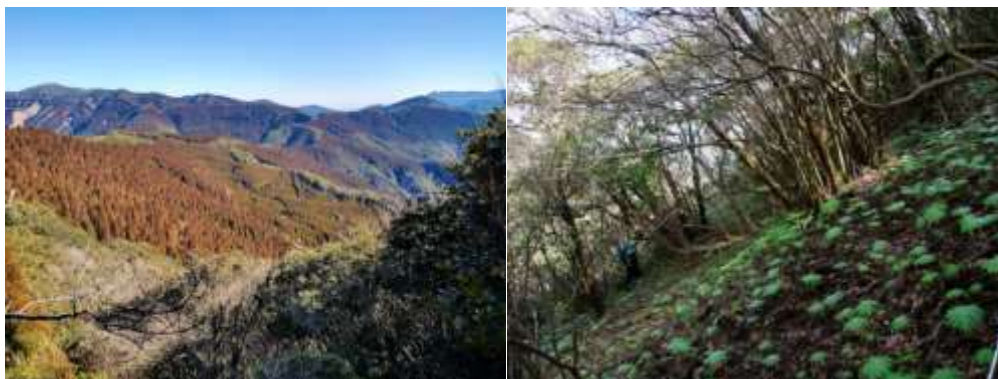
大栄環境グループの社有林が環境省「自然共生サイト」に認定されました。

当社は、子会社である株式会社総合農林が所有する宮崎県三股町の社有林（以下、「大栄環境宮崎三股山林」と呼ぶ）の特定エリアにおいて、「自然共生サイト」の認定を取得しました。

「自然共生サイト」は、民間企業や団体の取組み等によって生物多様性の保全が図られている場所を対象に、保全価値や管理計画といった基準を満たした区域(サイト)を認定する環境省の制度です(注1、2)。

大栄環境宮崎三股山林は、鱈塚山(1,118m)とその山麓に位置する総面積約2,234haの広大な山林で、町の森林面積の3分の1を占め、大淀川水系の重要な水源地のひとつとなっています。江戸時代から林業が行われてきた木材供給地であると同時に、今回の認定サイト内において環境省及び宮崎県の絶滅危惧種等に掲載される植物種や南限種の生育が確認されています。また、この山林地域において、株式会社総合農林は持続可能な森林経営を目指し、林産物の生産、生物多様性の保全、地域連携の景観整備など、地域共生に向けた取組みを続けてまいりました。

このたびの自然共生サイトの認定により、希少種等だけではなく広く生態系に意識を向けることが社会の持続にもつながる、という想いをひとつの形にすることができました。今後は地域の関係者や専門家等と協働し、認定サイトのモニタリング・管理、生態系保全のための手入れなどにより、大栄環境グループの掲げる ESG 施策を推進するとともに、国際的な 30by30 目標やネイチャーポジティブの達成に貢献してまいります。



写真（左：大栄環境宮崎三股山林の全景、右：認定サイトが南限とされるテリハアカショウマ）

## ■自然共生サイト認定の詳細

名 称：大栄環境宮崎三股山林（宮崎県三股町）

サイト面積：493.24ha（注3）

統治責任者：大栄環境株式会社

管理責任者：株式会社総合農林

（注1）令和5年度前期「自然共生サイト」認定結果について（環境省 HP）

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02179.html](https://www.env.go.jp/press/press_02179.html)

（注2）自然共生サイト 認定サイト一覧（環境省 HP）

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/nintei/index.html>

（注3）山林の総面積約 2,234ha のうち、過去の調査により絶滅危惧種等の生育が確認された特定エリアのみの認定となります。今後は山林全体への認定サイト拡大を目指します。

【大栄環境グループの森林保全について】

<https://www.dinsgr.co.jp/businessfield/forest/>

【お問い合わせ】

大栄環境株式会社 総合政策本部サステナビリティ推進部

TEL：078-857-5276（受付時間：9時～17時）

メールでのお問い合わせは[こちら](#)から